古典芸能一6

「学校・アート・出会いプロジェクト」実施メニュー【基本案】 * 内容は、事前打合せを行い各学校の状況に応じて変更を加えていきます。

■基本情報

■ 本 本 用 和	
ジャンル	伝統芸能(狂言)
対象となる 学年	小学校 全学年 中学校 全学年 特別支援学校 全学年
対象となる 科目(例)	国語、体育、音楽
実 施 可能地域	府内全域
実施回数	1 ~ 10回 1回の 1時限~2時限分 所要時間 45~100分
実施可能人数	体験は50人程度まで 1回目の狂言鑑賞は全校生徒可
実施団体	団 体 名 五笑会 代表者名 島田洋海 担当者名 同上
連絡先所在地等	〒604-8165 京都市中京区烏帽子屋町482 ライオンズマンション室町三条503 TEL/FAX: 075-256-1238 Email: <u>hisimada@gmail.com</u>
団体、講師のプロフィール	2011年(平成23年)発足。大蔵流狂言・茂山千五郎家の同門、島田洋海・増田浩紀・井口竜也・鈴木実・山下守之の五人によって構成されています。自分たちの修業の場として、年4回狂言会の定例公演を京都府立文化芸術会館にて行っております。 https://kyotokyogen.com/performance/gosho/
実施可能な 時期(期間)	通年(要相談)

■実施内容

対象となる プログラム	体 験 • 合 同 鑑 賞 両 方
テーマ (タイトル)	古典芸能である狂言の表現の体験と習得
趣旨・目標ねらい	狂言の具体的な発声、所作、感情表現等を通じてその魅力を次世代に伝えるとともに、想像力や表現する力(自己表現力)等 を体験・修得してほしい。
全体計画(案)	 体験 1回目 狂言の鑑賞、基礎の体験 2回目以降 狂言の体験指導 最終回 成果発表(希望する学校) 学校に応じて、内容は相談いたします。 ・合同鑑賞 狂言の鑑賞と要望あれば狂言の体験 学校に応じて、内容は相談いたします。
実施場所	指導先学校内(すり足のできる場所、体育館、多目的教 室など)
講師等	講師 1 ~ 3 人
備考	 必要な備品、設備等 着物に着替えることのできる控室の用意 姿見、上敷きの備品 その他留意点 学校に応じて、内容は相談いたします。